

政策分野 ① 安定した雇用の創出

目標達成率の色付…70%以下の数値

<基本目標>

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P65 資料4-2	一人当たりの課税所得 ※市町村課税状況等の調	課税対象所得を所得割納税義務者数で除したもの(総務省市町村課税状況等の調)	各年	2,828千円 (R5)	2,935千円 (R6)	2,899千円	98.8%	▽近年の賃金上昇等の影響により、増加傾向であり、令和6年から令和7年にかけて、2.5%増加している(同時期の伸び率は県内中位程度)。2018年から県内自治体の上位4～5位の課税所得の高さとなっていたが、2025年は9位となった。 ▼市内企業へ賞金・労働環境の向上を促すとともに、洋上風力発電・企業誘致の推進などにより、市内経済の活性化に努める。
P65 資料4-2	市内総生産 ※岩手県市町村経済計算	1年間に市の各産業の生産活動によって新たに生み出された価値(付加価値)の総額(岩手県市町村経済計算)	各年	1200億円 (R4)	1,237億円 (R5)	1,258億円	101.7%	▽三陸沿岸道路整備等の復興事業が終了したことに伴い、建設業・製造業の生産が落ち込んでいたが、増加に転じ、前年度比9.6%の増加となった。また、製造業も13.9%の増加となり、全体でも4.8%の増加となった。 ▼今後、小屋畑川工事の影響により、建設業は増加見込みであるが、既存の地域産業の活性化、洋上風力発電・企業誘致の推進による地域雇用の拡大などにより、市内経済の活性化に努める。

施策1 地域産業の活性化

1-1 第1次産業の強化

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P66	①農産物系統販売額	JAによる販売額(JAを通さないものは「系統外」) 卸売市場の入札によって販売価格が決定する	各年	23億3,563万円 (R5)	23億3,500万円	25億773万円	107.4%	▽菌床しいたけの出荷量の増及び販売単価が上がったことに加え、米、牛についても販売単価が上がったことが増の要因。 ▼今後も生産力の維持・拡大に向け支援をしていきたい。
P66 資料4-2	②林業素材生産量	立木を伐倒、枝払い・玉切り、集材、巻立することにより素材(丸太)に加工し、運搬・集積したもの	各年	48,857m ³ (R5)	52,700m ³	26,082m ³	49.4%	▽年間50,000m ³ 程度で推移しており、県全体の林業素材生産量の増減率の推移と近い推移となっている。 ▼森林資源の有効活用、維持が適正に行われるよう、造林計画書による確認と指導に努める。
P66 資料4-2	③久慈港水揚げ量	海面漁業、養殖業による水産物の第1次水揚げ量(船上加工品を含む)	各年	4,999t (R5)	5,100t	5,150t	101.0%	▽温暖化等による海洋環境の変化の影響で水揚げ量が低迷している。 ▼ギンザケ等の海面養殖を更に推進できるよう、支援等を図り、水揚げ量の増加につなげる。

1-2 地域産業の育成

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P67 資料4-2	④商品開発支援件数	久慈地域のブランド化に向けて、市内事業者や連携協定締結機関と共同で開発した地域産商品の数。	各年	6件 (R5値)	5件	4件	80.0%	▽連携協定締結校との連携の継続、燃料費削減に向けた事業者の開発意欲の増進に伴い、件数が増加した。 ▼連携協定締結校との連携強化のほか、あらたな連携を模索し、産官学連携の強化を図る。原材料費の高騰などの課題解決に向けて、継続して支援制度を設け事業者の意欲を促進する。

政策分野 ① 安定した雇用の創出

目標達成率の色付…70%以下の数値

施策2 地域雇用の拡大

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P68 資料4-2	⑤久慈管内新規高卒者の管内就職率	-	各年	48.1% (R6.10月末時点の 管内就職希望者割合)	48.1%	41.0%	85.2%	▽管内就職希望者を含めた就職希望者数の減少。 ▼キャリア教育事業等を通じて地域で働くことへの理解向上を図る。

施策3 産業活動の担い手の確保

3-1 就業・創業支援

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	
P69 資料4-2	⑥起業件数	久慈市内で新たに起業した件数	各年	7件 (R6.12月末)	3件	6件	200.0%	▽商工会議所及び金融機関等と連携した支援体制の構築。 ▼意欲ある起業家や事業者への支援に努める。
P69 資料4-2	⑦障がい者の実雇用率 ※岩手県労働局	岩手県による地域(ハローワーク)別の障がい者雇用状況調査結果	各年	2.96% (R6.6.1時点)	2.96%	2.96%	100.0%	▽雇用達成率企業割合74.5%と県内トップの達成率である。 ▼国の法定雇用率目標値が令和8年度に上がることを鑑み状況を維持しながら向上を目指す。

3-2 教育界と産業界が一体となったキャリア教育の推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P70 資料4-2	⑧新規高卒就職者3年経過後の職場定着率	久慈管内の新規高卒者で、久慈管内企業に就職後、同じ職場に3年継続して在籍している者の割合	各年	68.5% (R5値)	68.0%	60.0%	88.2%	▽離職者数は概ね横ばいのため、就職者数の減少が職場定着率の減少に影響。 ▼キャリア教育事業等を通じた若者の地元定着の促進に努める。
P70 資料4-2	⑨久慈管内新規高卒者の管内就職率 (再掲)	-	各年	48.1%	48.1%	41.0%	85.2%	▽管内就職希望者を含めた就職希望者数の減少。 ▼キャリア教育事業等を通じて地域で働くことへの理解向上を図る。

政策分野 ② 結婚・出産・子育てへの支援

目標達成率の色付…70%以下の数値

<基本目標>

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P71 資料4-2	出生数 ※岩手県保健福祉年報	1年間に久慈市内で生まれた子どもの数(1月1日～12月31日) (岩手県保健福祉年報)	各年	134人 (R4値)	107人 (R6値)	107人	100.0%	▽少母化・未婚化・晩婚化の進展等、様々な影響により減少傾向となっている。令和8年の予測として、減少が見込まれる。 ▼今後も継続して、出産・育児支援の充実に取り組むほか、安定した雇用の創出、久慈市への人の流れづくり等、総合戦略の各種事業を推進する。

施策4 安心して子どもを産み育てることができる地域づくり

4-1 結婚・出産を希望する人への一貫した支援

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P72 資料4-2	⑩成婚数	岩手県保健福祉年報の婚姻数	各年	85件	80件	74件	92.5%	▽今年度の成婚数は74件となり、目標値(80件)を下回った。少子高齢化に伴う人口減少や若者の未婚化・晩婚化の波は依然として厳しく、今後は対象となる独身者層そのものの減少が懸念される。 ▼引き続き「いきいき岩手結婚サポートセンター」との連携・委託体制を維持し、障害なつてきた支援を継続する。
P72 資料4-2	⑪妊婦に対する初回面談実施率	妊娠初回面談実施者/妊娠届出済者	各年	100.0%	100.0%	100.0%	100%	▽妊娠届出時の面談予約について、医療機関による周知協力をいただいていること、妊婦のための支援給付金の手続きが同時に行えることで、面談参加のインセンティブが強いと考える。 ▼今後も、面談と給付金申請を同時に行える職員体制を整えていく。
P72 資料4-2	⑫3歳児健診受診率	3歳児健診対象者/受診者数	各年	100.0%	100.0%	100.0%	100%	▽広報で全世帯に周知し、転入児及び未受診者への受診勧奨を100%実施している。 ▼今後も、保護者が健診の意義を十分に理解できるよう丁寧な説明と、未受診者が受診しやすい環境づくりを検討していく。

4-2 子育て環境の整備の推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P73 資料4-2	⑬子育て支援に関する満足度平均値	当該年度に実施した「市民満足度アンケート」における「子育て支援」に関する事業・取組に対する満足度の平均値(5段階評価)	各年	2.99	3.10	2.94	94.8%	▽子ども家庭センターで別途実施したアンケート調査では、近隣町村の方が子育て世帯への経済的支援が手厚いなどの意見が多く、その結果、満足度平均値は伸び悩んでいる可能性がある。 ▼財政状況を勘案しながら、子育て世帯の経済的負担の軽減の拡充などについて検討していく。
P73 資料4-2	⑭特定教育・保育施設及び放課後児童クラブの待機児童数	市内の特定教育・保育施設と放課後児童クラブにおける待機児童数	各年	0人	0人	0人	100%	▽令和5年から私立保育所3施設が閉園したが、他の保育所等で保育を提供できているため、待機児童は発生していない。引き続き、保育所等や放課後児童クラブのサービス提供量を適正に管理していく。
P73 資料4-2	⑮地域子育て支援拠点施設の年間平均利用回数	市内の施設(子育て支援センター等)における未就学児一人当たりの年間平均利用回数(未就学児年間利用数/年度末の市内未就学児数)	各年	3.5回/人 (R5値)	3.7回/人	3.4回/人	91.9%	▽保育所等への入所の低年齢化・入所率の上昇のほか、道の駅いわて北三陸のこどもの遊び場整備により、子育て支援センターとつどいの広場の利用率は減少していると考えられる。 ▼遊び場への一定のニーズはあり、また講座・交流・相談事業等による子育て保護者の支援は必要であるため、施設の維持管理と事業の周知に引き続き取り組む。

政策分野 ② 結婚・出産・子育てへの支援

目標達成率の色付…70%以下の数値

施策5 「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P74 資料4-2	⑯課題解決に向けて主体的に学んでいる児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査の質問項目「授業中、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか」に対し、積極肯定回答をする児童生徒の割合	各年	小32.7% 中30.7%	小33.0% 中31.0%	小32.4% 中31.1%	小98.2% 中100.3%	▽中学校はほぼ目標値と同値であったが、小学校は目標値に届かなかった。 ▼今後も、校内研究会や指導主事訪問を通して、授業改善を図り、主体的に解決に向かうことができるような課題設定をする必要がある。
P74 資料4-2	⑰自己肯定感をもつ児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査の質問項目「自分には、よいところがあると思いますか」に積極的肯定回答をする児童生徒の割合	各年	小80.0% 中76.9%	小80.5% 中77.0%	小81.0% 中86.5%	小100.6% 中112.3%	▽小・中学校ともに目標値を上回った。特に中学校では目標値を大きく超えた。 ▼今後も、教育研究所の取組を通して、一人一人のよさを認め合える学級づくりや小さな成功体験を積み重ねる機会づくりを行っていく。
P74 資料4-2	⑱体力・運動能力が良好な児童生徒の割合	全国体力・運動能力・運動習慣等調査による、体力・運動能力がA+B+Cの児童生徒(小5・中2)の割合	各年	小男74.1% 小女76.6% 中男71.7% 中女77.4%	小男74.5% 小女77.0% 中男72.0% 中女78.0%	小男65.6% 小女72.4% 中男82.2% 中女83.2%	小男88.1% 小女94.0% 中男114.2% 中女106.7%	▽小学校では男女ともに目標値を下回ったが、中学校では男女ともに目標値を上回った。 ▼中学校では保健体育以外でも部活動等で運動する習慣が身につけている生徒が多いが、小学校では運動習慣が身につけていない児童も多いため、60プラスプロジェクトを活用し、学校全体で運動に取り組む活動を推奨していく。
P74 資料4-2	⑲自分の住む地域に誇りと愛着を感じている児童生徒の割合	岩手県学習定着度状況調査児童生徒質問紙調査の質問項目「自分の住む地域には、良いところがあると思いますか」に積極的肯定回答をする児童生徒の割合	各年	小63% 中60%	小64% 中61%	小64.7% 中89.0%	小101.1% 中145.9%	▽小学校ではほぼ目標値と同値、中学校では目標値を大きく上回った。 ▼久慈市キャリア教育コアカリキュラムの実施により、久慈市に愛着と誇りをもち、久慈市の未来を主体的に創造していく力を育てていく。
P74 資料4-2	⑳英語でコミュニケーションをとることに意欲的に取り組んでいる児童生徒の割合	岩手県学習定着度状況調査児童生徒質問紙調査の質問項目「小:外国語を使って、外国の人と話をしたり、仲良くなったりしてみたいと思いますか」及び「中:英語の授業で、聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えや気持ちを英語で話したり、書いたりする活動をしていますか」に対し、肯定的回答をする児童生徒の割合	各年	小75% 中71%	小75% 中71%	小70% 中81%	小93.3% 中114.1%	▽小学校では目標値を下回ったが、中学校では上回る結果となった。 ▼今後も学習指導要領で求められる授業についての理解を深め、授業力向上を図る。また、ALTとの交流の中で、自分の思いを伝えられるような場面を意図的に作るような工夫をする。

政策分野 ③ 久慈市への人の流れづくり

目標達成率の色付…70%以下の数値

<基本目標>

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P75 資料4-2	社会増減数 ※岩手県人口移動報告年報	転入者数から転出者数を差し引いた数 (岩手県人口移動報告年報)	各年	-365人	-190人	-258人	73.6%	▽人口における転出者の割合は、25年間3～4%程度で推移しているが、転入者の割合は、3.5%から2%程度に減少しており、近年は1%程度の社会減が継続している。 ▼各種移住政策の他、安定した雇用の創出、結婚・出産・子育てへの支援など、総合戦略の事業を推進し、Kターン者の増加に努める。
P75 資料4-2	観光客数 ※岩手県観光統計	市町村別入込客数1月～12月の合計 (延べ人数)(岩手県観光統計)	各年	63万人 (R5値)	136万人 (R6値)	138万人 (R6値)	101.5%	▽道の駅いわて北三陸の来場者数が統計としてカウントされたことによる増 ▼道の駅いわて北三陸の来場者の回遊性向上、近隣町村と連携したキャンペーン、八戸市の観光客へのPRを強化し、観光客の増加を図る。

施策6 住み続けたい、戻ってきたいまちづくり

6-1 故郷の魅力を再確認するための取組の推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P76 資料4-2	①Instagram(くじふーいー、地域おこし協力隊)、公式LINEのフォロワー数(各年)	久慈市の情報発信アカウント (Instagram(くじふーいー、地域おこし協力隊)、公式LINE)のフォロワー数の合計	累計	890人 (R7.1月時点)	920人	1245人	135.3%	▽移住コーディネーターによる動画配信や協力隊のSNS発信の効果により、大幅にフォロワー数が増えた。 ▼今後も継続してSNSを活用した情報発信を行う。

6-2 誰もが集える場所づくり

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P76 資料4-2	②空き店舗出店費補助金を利用した中心市街地への新規出店件数	「空き店舗出店補助金」を利用し中心市街地(駅前～やませ土風館)に新たに新出した店舗数	各年	3件	3件	2件	66.7%	▽年度ごとに継続して新規出店者が生じており、出店に係る補助制度の有効活用が行われている。 ▼今後も制度を継続し、中心市街地への新規出店の促進を図る。
P76 資料4-2	③観光交流センター「道の駅くじやませ土風館 風の館」及び情報交流センター「YOMUNOSU」利用者数	①道の駅くじやませ土風館:風の館全館 ②YOMUNOSU:YOMUNOSU全館 →①②の合算(指定管理者の報告から)	各年	44.8万人	50万人	43.6万人	88.0%	▽道の駅いわて北三陸との連携事業の実施等により、市街地への回遊が見られている。 ▼今後も効果的な情報発信に努める。

政策分野 ③ 久慈市への人の流れづくり

目標達成率の色付…70%以下の数値

施策7 関係人口の拡大及び移住促進・支援体制の強化

7-1 関係人口の創出とつながりの強化

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P77 資料4-2	㊹ふるさと納税リピート件数	今年度久慈市にふるさと納税をした人の中で、過去度にもふるさと納税をしたことがある人、もしくは今年度中に複数回ふるさと納税を行った人	各年	4,473件	5,481件	3,288件	60.0%	▽R7年度は、前年度と比べてリピート件数、納税額ともに減少した。リピートに繋がる仕掛けが足りていないのが原因と考えられる。 ▼R8年度から、専門の担当課を立ち上げたことから、商品自体の魅力を高めることや、営業活動などに積極的に取り組んでいきたい。
P77 資料4-2	㊺北三陸久慈市ふるさと大使登録者数	ふるさと大使：久慈市を応援したい18歳以上の方で、久慈市に係る情報発信とPR活動を行う人(公募により決定される)	累計	432人 (R7.1月時点)	460人	461人	100.2%	▽SNSを活用した情報発信や、ふるさと会等でふるさと大使の宣伝を行ったことで目標値を達成できた。 ▼今後も同様な取り組みを行っていく。

7-2 移住促進に向けた支援体制の強化

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P78 資料4-2	㊻移住者数	久慈市出身者(Uターン)を除く、Iターン、Jターン者、もしくは地域おこし協力隊となった者	各年	37人	40人	30人	75.0%	▽SNSを活用した発信は行っているが、予算縮減の影響により積極的な移住施策ができていないことから移住実績が伸び悩んでいる。

施策8 交流の機会等を活用した久慈の魅力発信

8-1 体験型観光の推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P79 資料4-2	㊼体験型観光等受入団体数	学校向け教育旅行等を含む、体験型観光の受入件数	各年	63件	60件	45件	75.0%	▽主に、県内の教育旅行受入数5校減、一般団体の受入数8団体減 ▼県内小中学校への周知強化、秋以降の受入推進

8-2 スポーツコンベンションの推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P79 資料4-2	㊽久慈あまちゃんマラソン大会・三船十段杯争奪柔道大会参加者数	あまちゃんマラソン大会参加者数と三船十段杯争奪柔道大会参加者数の合計	各年	2,094人	2,100人	2,456人	117.0%	▽ひとりで手軽にはじめられるスポーツとしてマラソンの人気が高まっていること等により実績増。 ▼少子化の影響も考慮しつつ引き続きスポーツ振興に寄与できるよう集客等に努める。

8-3 観光客の受入体制及び情報発信力の強化

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P80 資料4-2	㊿久慈秋まつり入込数	久慈秋まつりの参加者・来場者数	各年	46千人	105千人	92千人	87.6%	▽中日が雨天延期となったことによる減 ▼市内小中学校と連携した秋まつりへの後援会活動等による参加者の増加、SNSを活用した発信力の強化による来場者の増加を図る。

政策分野 ④ 安心・安全で魅力的なまちづくり

目標達成率の色付…70%以下の数値

<基本目標>

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P81 資料4-2	市民満足度アンケート満足度平均値	毎年度実施される市民満足度アンケート調査における、全35施策の満足度平均値	各年	2.917	3.00	2.918	97.3%	▽安心安全関連指標は微増となり、医療福祉関連、地域づくり、公共交通関連指標は、減少となった。医療福祉、地域づくり、公共交通関連指標の満足度は、下位で推移している。 ▼総合計画の各項目登載事業を推進するとともに、情報発信を強化することで、満足度の向上に努める。

施策9 計画的なまちづくりの推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P82 資料4-2	⑩中心市街地主要地点における歩行者・自転車交通量	久慈商工会議所が実施する「歩行者交通量調査」の「市日以外の休日」の数値を採用 「歩行者通行量調査」の「歩行者」とは、中学生以上の歩行者で自転車を含む	各年	3,098人/日	3,400人/日	2,219人/日	65.3%	▽コロナ禍で大きく減少した後、人口減少の影響で停滞している。 ▼中心市街地活性化施策の推進により、事態の好転を図る。
P82 資料4-2	⑪公共交通の市民1人当たりの年間利用回数	路線バス(JRバス含む)、JR八戸線、三陸鉄道の年間利用者回数合計を市人口で除したもの ※市民バスは含まない	各年	8.60回/人	9.18回/人	-	-	▼目標値への到達は簡単ではないが、各種協議会や広報くじなどを活用し、利用促進を図っていく。

施策10 社会基盤の維持管理・更新と活用最適化

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P83 資料4-2	⑫公共施設の統廃合件数	久慈市の所有する公共施設のうち、統廃合により機能的廃止とした施設数	各年	1件	3件	5件	166.7%	▽小中学校の適正配置に関する基本方針に基づき5校を統廃合した ▼持続可能な地域を目指すためにも、施設の統廃合を進め、維持管理費を抑制していきたい。
P83 資料4-2	⑬未利用市有地の貸付件数・売却件数	久慈市の所有する未利用の土地等を一般(多くが法人)向けに貸付、売却しているもの	各年	22件	22件	23件	104.5%	▽払下げによる売却希望者の増

施策11 安心できる医療福祉のまちづくり

11-1 地域医療体制の充実

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P84 資料4-2	⑭奨学金養成医師の県立久慈病院での義務履行者数	岩手県国民健康保険団体連合会による奨学金を受けて修学後医師となり、県立久慈病院にて岩手県キャリア研修プログラム履行中の者	各年	2人	3人	1人	33.3%	▽他に岩手県等の奨学金を受けての義務履行者もいるため、目標に達しなかったと考えられる。 ▼引き続き医師の地域偏在解消を関係機関に粘り強く要望していく。
P84 資料4-2	⑮看護師奨学生地元就職者数	-	累計	7人	7人	7人	100.0%	▽令和7年度での貸付完了者がいなかったため増減なし。 ▼市外就職となり償還となる場合も無利子であるため、有利子とする条例改正を検討。

政策分野 ④ 安心・安全で魅力的なまちづくり

目標達成率の色付…70%以下の数値

11-2 地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P84	㊸要支援・要介護者認定率	認定は保険者である久慈広域連合の介護認定審査会において、認定調査員による心身の状況調査及び主治医意見書に基づくコンピュータ判定(一次判定)、介護認定審査会による二次判定により決定される	各年	19.1% (R6.3月末時点)	19.30%	18.9%	98.0%	▽要介護(要支援)状態となる割合は加齢とともに高まり、要介護認定率は横ばい傾向にある。 ▼今後も、介護予防事業を継続し、健康寿命の延伸と認定率抑制を図る。

施策12 地域コミュニティの維持・再生

12-1 多様な人材で支えあう地域体制づくり

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P85 資料4-2	㊹ふれあいサロンの実施割合	ふれあいサロンは、町内会等の身近な地域の中でご近所同士が集まりお茶飲みやおしゃべりを楽しみながら交流する活動であり、地域福祉活動の一翼を担う民生委員の活動地区(120)ごとにサロンが開催される状況を目指すもの サロン実施団体数/民生委員の定数	各年	68.3% (R6.12.1時点)	69.1%	60.8%	88.0%	▽担い手の高齢化や定年後の就労状況の変化等による人手不足から活動を縮小・休止する団体が増加している。 ▼今後もサロンの立ち上げや活動再開の支援を継続するとともに、幅広い年代の参加者の確保に努め、福祉コミュニティづくりを推進する。
P85	㊺地域コミュニティ振興事業、コミュニティ活動備品整備事業の活用数	地域団体等によりで行われる祭り、イベント(スポーツ大会、盆踊り、音楽祭等)、各種講演の開催及び用具・備品の整備等に対する補助金の利用件数	各年	26件 (R7.1月時点)	35件	19件	54.3%	▽目標値に到達していないが、財政状況を勘案しながら、地域コミュニティやまちの活性化に資する取り組みへのサポートを継続していく。

12-2 地域文化の伝承

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P86	㊻地域おこし協力隊員数	活動中の隊員数	各年	8人	4人	7人	175.0%	▽目標値を達成できたが、予算縮減により、積極的な採用が難しい状況にある。

施策13 災害に強いまちづくりの推進

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P87 資料4-2	㊼自主防災組織率	全世帯数のうち、自主防災組織に加入した世帯の割合 市は結成届等の作成支援、自主防災組織結成・活動補助金の支援等を行っている	累計	76.9% (R6.11月末時点)	81.5%	80.2%	98.4%	▽新たに1団体が結成され、前年度より組織率が向上した。 ▼引き続き、地域づくり振興課、各市民センターと連携を図り、市内全域において自主防災組織が結成されるようさらに取り組む。

施策14 次世代に継ぐ環境の保全・形成

	KPI	指標の定義等	評価基準	基準値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	実績 (R7年度)	達成率	▽KPI推移の考察(増減等の要因)と ▼今後の取組方針
P88 資料4-2	㊽固定価格買取制度における再生可能エネルギー発電設備の導入容量(12月末時点)	FIT導入申請数 ※固定価格買取制度(FIT制度)…電力会社に対し、再生可能エネルギーで発電した電気を一定期間買い取ることを義務付ける制度 2012年から導入	累計	29,806 kW (R6.12月末時点)	30,850 kW	29,941 kW	97.1%	▽昨年度報告時から増加幅が微増程度(+200ほど)。売電単価の低減が要因と捉えている。 ▼上記背景がある一方、自家消費による電気の自己防衛もできることから、引き続き再エネ導入の推進を図っていく。